

# 令和5年度 特別専攻科要覧



## 岩手県立盛岡農業高等学校 特別専攻科

〒020-0605

岩手県滝沢市砂込 1463 番地

TEL 019-688-4211

FAX 019-688-4215

Mail : moa-h@iwate-ed.jp

URL : <https://www2.iwate-ed.jp/moa-h/>

# 科 訓

Curriculum Precepts

# 実理実学

Put theory practice and Practical science



# 目 次

1	教育目標	1
2	重点目標	1
3	沿革	1
4	学科・定員	1
5	出願資格	1
6	特色ある特別専攻科の教育	2
7	教育課程	4
8	出校予定日数	4
9	講義時程（日課）	5
10	在学学生数・通学(就農)地域	5
11	教職員	6
12	年度別入学者数・修了者数	6
13	施設	7
14	授業料・諸経費	7
15	時間割表	8
16	年間講義・研修計画表	9
17	年間指導計画	10

## 1 教育目標

高等学校卒業後の農業後継者や新規就農者、農業志向者に対し、農業経営に関する適切な指導・助言を行うとともに、幅広い教養と専門的な農業技術や経営能力の習得を図り、地域社会に貢献する実践的な農業の担い手を育成する。



## 2 重点目標

教育目標を達成するため、次の事項に重点を置き、実践的教育活動を推進する。

- (1) 学生の実態並びに経営状況に応じた個別指導を徹底し、家庭との連携を深める。
- (2) 地域社会の担い手であることの自覚を深め、経営者としての資質を高める。
- (3) 各種研修の機会をとおして、幅広い視野を持った人材の育成に努める。
- (4) 学生間の交流を図るとともに、各個人の理解に努め、相談的指導を行う。

## 3 沿革

本校は、明治12年に獣医学舎として設立。昭和23年に岩手県立盛岡農業高等学校と改称され、昭和39年には文部省（現文部科学省）から自営者養成農業高等学校拡充整備校の指定を受け、農業教育と農業自営者養成を行い、現在に至っている。

昭和45年10月20日、文部省通知「農業特別専攻科設置要項」に基づき、全国で9つの農業特別専攻科が設置された。本校の特別専攻科もその一つで、翌昭和46年度から入学生募集を開始し、令和4年度末現在で441名の修了生を輩出している。

## 4 学科・定員

- (1) 学科名 特別専攻科（農業科）
- (2) 修業年限 2年
- (3) 定員 1学年20名（全体40名）

## 5 出願資格

- (1) 令和6年3月高等学校卒業見込みの者
- (2) 高等学校またはこれに準ずる学校を卒業した者
- (3) 高等学校を卒業した者と同等程度の学力があると認められ、現に農業に従事している者または従事しようとしている者

## 6 特色ある特別専攻科の教育

### (1) 講義

#### ア 講義日

前期（4月～9月）、後期（10月～3月）ともに原則週2日登校し、日課時限に従い受講する。

令和5年度は、火曜日と木曜日を設定する。

#### イ 講義内容

必修科目に加え、選択科目は個々の経営内容に応じた科目を履修し、講義と実験実習等をとおして、専門的かつ実践的な知識と技術を習得する。

### (2) 課題研究

#### ア 研究内容

農業経営等の現場において直面する課題を研究テーマとして取り上げ、課題解決学習を行う。また、将来の就農に備えて必要となる各種資格取得のための学習活動を行う。

#### イ 巡回指導

担当教員が随時巡回し、学生の実情に合わせた指導助言を行う。

#### ウ 資格取得指導

将来の就農に備えて必要となる各種資格取得のための学習指導を行う。

家畜人工授精師の免許取得への取り組みで実績があり、家畜体内受精卵移植師、牛削蹄師、家畜商等の畜産関係資格をはじめ、危険物取扱者、ガス・アーク溶接、食品衛生責任者、ボイラー技士、大型特殊自動車、けん引等の一般資格、各種特別教育講習等による技能講習修了者資格の取得を支援する。

（令和4年度）

家畜人工授精師	： 2名受験	2名合格
家畜体内受精卵移植師	： 2名受験	2名合格
家畜商	： 1名受験	1名合格

(3) 研修学習

ア 農業視察研修（月1回）

県内の先進農家、農業関連事業所、研究機関等の視察を行い、地域農業の理解を深めながら、自らの経営向上を図る。

イ 講演会・講習会

農業各分野の学識経験者、専門技術者、経営者を社会人講師として招聘し、講演会や技術講習会によって専門的な知識や技術の習得を図る。

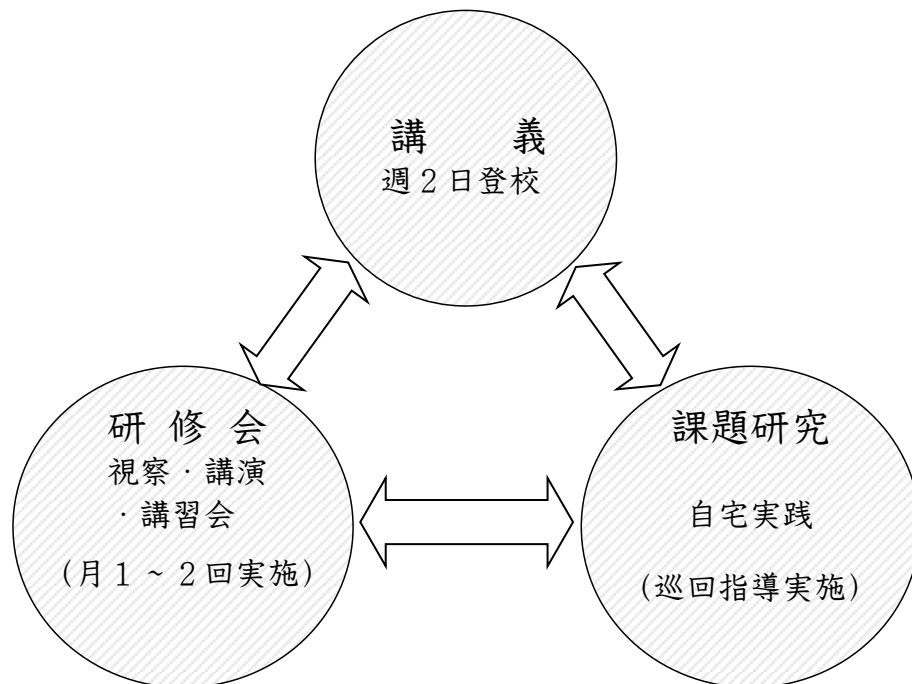
ウ 研修旅行（年1回、県外）

県外の農業視察と学生間の交流を目的に行い、広い見識を持った経営感覚の育成を図る。

エ 国内農家研修・海外農業研修

希望者は、先進農家等での実習研修を通して、実践的な経営知識と専門技術等を習得し、農業経営者としての資質向上を図る。

また、海外農業事情の視察やファームステイ体験等をとおして広い視野に基づいた農業研修を希望する者についても支援を行う。



## 7 教育課程（令和5年度）

教科科目		科目	単位数	1年	2年	
農業	必修科目	環境農学概論	1	1		
		農業経済概論	1	1		
		農産物流通概論	1	1		
		農業経営学	2		2	
		土壌肥料学	2		2	
		食品加工学	2	1	1	
		農業機械学	2	1	1	
		農業情報演習	2	1	1	
	選択科目	作物学	} 8	} 4	} 4	1科目選択
		園芸学				
		畜産学				
		植物病理学	} 2	} 2		1科目選択
		家畜繁殖学				
		植物育種学	} 1		} 1	1科目選択
動物育種学						
研修学習		6	3	3		
課題研究		28	14	14		
ホームルーム活動		2	1	1		
総 計		60	30	30		

※ 課題研究は、自宅での農業実践および研究活動とする。

## 8 出校予定日数

令和5年度 出校予定日数

学 期	前 期						後 期						合計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
講義日	4	7	8	5	3	3	9	7	6	4	4	0	60
研修日	1	1	1	1	1	3	0	1	0	1	0	0	10

※この表の日数は概算です。

## 9 講義時程（日課）

令和5年度 講義時程

時 限	時 程
S H R	9 : 2 0 ~ 9 : 3 0
1 時限	9 : 3 5 ~ 1 1 : 0 5
2 時限	1 1 : 1 5 ~ 1 2 : 4 5
昼 食	1 2 : 4 5 ~ 1 3 : 3 0
3 時限	1 3 : 3 0 ~ 1 5 : 0 0



## 10 在学学生数・通学(就農)地域

令和5年度 在籍学生数

学年	定員	男	女	計
1 年	2 0	3	2	5
2 年	2 0	1	1	2
合計	4 0	4	3	7

令和5年度 在籍学生の通学(就農)地域

学年	現 住 所
1 年	盛岡市、滝沢市、二戸市、岩手町、雫石町
2 年	岩手町2



## 11 教職員

(令和5年4月現在)

職名	氏名	分掌・担当科目
校長	菊池 郁聡	
副校長	植木 淳	
副校長	市丸 成彦	
教諭	谷地 禎彦	特別専攻科長、2年担任、園芸学、農業機械学、農業情報演習、課題研究
教諭	大野 珠輝	畜産学
講師	鈴木 博	1年担任、農産物流通概論、食品加工学、畜産学、家畜繁殖学、動物育種学、課題研究
実習教諭	田中 忠博	1年・2年副担任、課題研究
非常勤講師	丹野 恵一	農業経営学、農業経済概論
非常勤講師	築地 邦晃	環境農学概論
非常勤講師	神山 秀市	植物病理学
非常勤講師	畠山 一弘	土壤肥料学

## 12 年度別入学者数・修了者数

(人)

年度	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
入学者	33	18	22	28	22	21	11	21	22	13	13	10	10	7	4	5	4	11
修了者	-	25	15	18	24	20	18	11	16	11	11	5	7	5	6	3	5	4

年度	H1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
入学者	4	1	6	3	2	5	8	10	9	8	12	9	13	6	16	11	11	10
修了者	7	3	1	6	3	2	3	6	10	8	8	12	9	13	6	16	11	11

年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5	合計
入学者	6	7	11	9	9	6	11	10	3	6	5	9	5	10	7	3	5	-
修了者	7	6	6	10	8	7	4	9	5	3	5	4	7	5	10	6		441

## 13 施設

室名	面積(m <sup>2</sup> )	竣工年
第1講義室	130	S45
第2講義室		
和室		
第3講義室	70	
標本室		
第1実験室	120	
第2実験室		
情報処理室	70	
職員室	50	
玄関(昇降口)	40	
廊下	57	
その他	47	
合計	584	

※平成13年度大規模改修を実施

## 14 授業料・諸経費

令和5年度入学者の場合

(1) 授業料(月額)	2,700円
(2) 入学料	2,100円
(3) 諸納金合計(1年次分)	30,000円
内訳：教材費	5,000円
研修費	18,000円
専攻科振興費	5,000円
学校安全互助会等負担金	2,000円

※ 県外研修旅行代金、その他の必要経費については、別途徴収する。

※ 2年次の諸納金も同額を徴収する。

# 15 時間割表

前 期								
時 限	時間	火 曜 日			木 曜 日			
		1年次		2年次	1年次		2年次	
	9:20	SHR			SHR			
I	9:35 ～ 11:05	園芸学	家畜繁殖学	農業経営学(簿記)	植物病理学	畜産学	園芸学	畜産学
		谷地	鈴木	丹野	神山	大野	谷地	鈴木
		第3講義室	第2講義室	第1講義室・情報処理室	第3講義室	第2講義室	情報処理室	第1講義室
II	11:15 ～ 12:45	園芸学	家畜繁殖学	農業経営学(簿記)	植物病理学	畜産学	園芸学	動物育種学
		谷地	鈴木	丹野	神山	大野	谷地	鈴木
		第3講義室	第2講義室	第1講義室・情報処理室	第3講義室	第2講義室	情報処理室	第1講義室
昼休み								
III	13:30 ～ 15:00	農産物流通概論		土壤肥料学	※農業機械学			
		鈴木		畠山	谷地			
		第2講義室		第1講義室	第2講義室			

後 期								
時 限	時間	火 曜 日			木 曜 日			
		1年次		2年次	1年次		2年次	
	9:20	SHR			SHR			
I	9:35 ～ 11:05	環境農学概論	園芸学	畜産学	※園芸学	畜産学	※園芸学	畜産学
		築地	谷地	鈴木	谷地	大野	谷地	鈴木
		第2講義室	第3講義室	第1講義室	第3講義室	第2講義室	第3講義室	第1講義室
II	11:15 ～ 12:45	農業経済概論	食品加工学		園芸学	畜産学	植物育種学	畜産学
		丹野	鈴木		谷地	大野	休講	鈴木
		第2講義室	第1講義室・第1実験室		第3講義室	第2講義室		第1講義室
昼休み								
III	13:30 ～ 15:00	食品加工学		土壤肥料学	※農業情報演習			
		鈴木		畠山	谷地			
		第2講義室・第1実験室		第1講義室	情報処理室			

※印部分 前期(木)「農業機械学」、後期(木)「農業情報演習」、「園芸学」は、1・2年合同で講義を実施。





あなたが耕す明日の大地